

---

# VOISCORD利用規約

---

VOISCORD開発・運営グループ(以下「本運営」とします。)は、VOISCORD利用規約(以下「本規約」とします。)に従って、本規約に定義されるサービス(以下「本サービス」とします。)の利用をユーザーに対して許諾(以下「本許諾」とします。)します。ユーザーは、本サービス利用開始前に本規約の内容を必ず確認して下さい。なお、ユーザーは、方法を問わず本サービスの利用開始時点で本規約に同意したものとみなします。なお、ユーザーが未成年者等の制限行為能力者である場合、本規約への同意にあたり、事前に保護者や親権者等の法定代理人の同意を得なければなりません。

## 第1条(本規約)

1. 本サービスに関して、本運営が運営するインターネット上の利用規約をはじめ、関連するウェブサイトを通じて提示する諸規定も本規約の一部を構成します。
2. 前項の諸規定及び利用上の決まり事が、同一の事項につき本規約と異なる定めをしている場合には、当該諸規定が優先されます。
3. 本運営は必要に応じて本規約を変更することができ、変更後の規約は公開された時点から効力を生じ、かつ、その後に初めて本サービスを利用した時点で、ユーザーは該当変更を承諾したものといたします。
4. 前項の変更内容に承諾いただけない場合は、ユーザーは速やかに本サービスの利用を停止するものとします。この場合でも、本サービスで発生した料金等のユーザーが既に支出された費用等の返還はいたしません。
5. ユーザーは本規約の内容が第1条第3項の規定の通り変更される可能性のあることを認識し、定期的に本規約の内容を確認するものとします。

## 第2条(基本利用料金)

ユーザーが本サービスを利用するにあたって必要となる基本利用料金は原則として無料とします。ただし、次条に定める通り、当サービスが提供する有料コンテンツをユーザーが必要とする場合は、この限りではありません。

### 第3条(有料コンテンツの提供)

1. 本運営は、本サービスに付随して、本サービス内において別途有料にてサービスを提供する場合(以下「有料コンテンツ」とします。)があります。ユーザーが有料コンテンツを利用するためには、別途本運営が指定する方法により前払式支払い手段を購入する必要があります。
2. 前払式支払手段の購入にあたっては、ユーザーが任意で選択した決済方法に関し、各決済手段提供事業者が定める規約に従い、お支払いいただく必要があります。
3. ユーザーが未成年者等の制限行為能力者である場合は、有料コンテンツを購入する際に、事前に保護者や親権者等の法定代理人の同意を得なければなりません。
4. ユーザーと決済手段提供事業者との間で前払式支払手段の購入に関して紛争が生じた場合は、ユーザーの責任においてこれを解決していただくものとし、本運営は一切の責任を負わないものとします。

### 第4条(情報登録)

1. ユーザーは必要な手続きにあたり本運営が求めた場合、本運営が別途指定する情報を、本運営が指定する方法により提供、登録いただくものとします。
2. ユーザーが提供、登録される情報について、ご利用されるユーザー自身で、正確且つ正式な情報の登録を行っていただくものとします。
3. ユーザーが提供・登録した情報につき変更が生じた場合、別途本運営が指定する方法により速やかにこれを届け出いただくものとします。
4. ユーザーから提供された情報については、VOISCORDプライバシーポリシーに従い取り扱うものとします。

## 第5条(利用の許諾)

1. 本運営はユーザーに対して本サービスを、本規約に記載された方法によって本規約の許諾期間及び許諾の変更等に記載の期間内に、全世界に置いてユーザーが自ら利用することを、非排他的に許諾します。ただし、ユーザーが未成年者等の制限行為能力者の場合は、予め保護者等の法定代理人の同意を得ている場合に限られます。
2. 本規約の定めと株式会社エーアイが定めるA.I.VOICEエンドユーザー使用許諾契約書(EULA)に矛盾や抵触がある場合、後者が優先されるものとします。
3. ユーザーは、本許諾の範囲内において、本サービスを利用することができます。
4. 特定のシステムへの利用に関する許可には、許可の目的を達成するために、当該システムが求める本サービスの権利の再許諾を、必要最低限の範囲内でユーザーに対して許可することを含みます。ただし、当該システムの要求または、その利用規約等の定めが本運営に対し社会通念に照らして著しく不利または不当な場合および、当該システムの運営者が本運営に対して損害または不利益を与えることが予見できる場合を除きます。
5. 個別条件で明示的に許可されている場合、ユーザーは本サービスの調整または改変を第三者に委託することができます。この場合、ユーザーは当該委託先(以下「本委託先」とします。)に対して、ユーザーの指示に基づく当該調整または改変の目的以外で本サービス利用することを禁止する義務を負い、本委託先の行為の結果について、本運営に対して連帯して責任を負うものとします。
6. 本規約に記載のない方法で本サービスを利用する場合は、事前に本運営の明示的な許諾を要します。

## 第6条(免責)

本運営は特定の利用目的への適合性、第三者の権利の非侵害、瑕疵の不存在および、法令、文化、商慣習または利用過程に起因する事項の保証を行いません。本サービスの利用に関する責任はユーザーが負い、本運営を免責するものとします。本サービスの利用または利用できなかったことにより生じた損害について、本運営は一切の責任を負いません。本運営が責任を負う場合であっても、本運営に故意または重過失がなく、法令で禁止される場合を除き、本運営の賠償責任は本サービスの提供価格を上限とし、直接かつ通常の損害に限られるものとします。

## 第7条(利用の帰属)

1. 本サービス(全部か一部かを問わず、その形式に関わらないものとします。)の著作権を含む知的財産権その他の権利は、本運営に帰属します。本規約で明示的に規定される場合を除き、本運営はいかなる権利もユーザーに付与するものではありません。
2. 本サービスには、第三者が権利を有するソフトウェアやオープンソースソフトウェア等が含まれる場合があります。これらは、これらに適用される個別のライセンス(以下「オープンソースライセンス等」とします。)に従ってライセンスが付与されます。本規約はオープンソースライセンス等に基づくユーザーの権利を制限せず、それに代わる権利を付与しません。本規約と各オープンソースライセンス等とで矛盾や抵触がある場合、該当する個所に限り後者の内容が優先されます。

## 第8条(禁止行為・許諾の解除)

1. ユーザーは、本サービスを利用して以下の行為をしてはならないものとします。
  - a. 本運営または第三者の知的財産権(著作権、特許権、商標権等を含みます。)、プライバシー権、氏名権、肖像権等を侵害する行為
  - b. 本運営または第三者の提供するサービスの規約等に違反して損害を与える行為
  - c. 個人や団体を誹謗中傷する行為、またはこれらの名誉を毀損する行為
  - d. 選挙運動、政治活動、宗教活動、性別を問わず出会いを目的とする行為
  - e. 本規約、法令、公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為
  - f. 本運営または第三者に不利益を与え、もしくはこれらの信頼を毀損する行為
  - g. 本運営または第三者によるサービスの運用、更新、公開停止等を妨害する行為
  - h. 本サービスが提供するデータを許可なく録画、録音、複製、共有、配信(意図しない入り込みを含みます。)する行為
  - i. その他本運営が合理的事由に基づき不適切と判断した行為
2. ユーザーが本規約に反した場合、本運営は事前の催告を要せずに本許諾を解除することができるものとします。この場合、当該解除により生じた一切の不利益に関して、本運営は責任を負いません。

## 第9条(損害賠償責任・紛争の解決)

1. ユーザーは、本規約に反することにより本運営または第三者に対して損害を与えた場合、直接、または間接を問わず一切の損害賠償の責を負うものとします。また、当該損害が最小限に止まるよう、ユーザーの責任と費用をもって措置を講じるものとします。なお、措置の方法について、本運営の指示がある場合はこれに従うものとします。
2. ユーザーが本規約に反したことで、本運営と第三者に紛争が生じた場合、ユーザーの責任と費用をもって当該紛争の解決を行うものとします。なお、解決方法について、本運営の指示がある場合はこれに従うものとします。

## 第10条(反社会的勢力の排除)

1. ユーザーは(法人の場合はその役員または従業員とします。)、反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者としてします。)に該当しないこと、また、行為の対象を問わず暴力的行為、詐術・脅迫行為、業務妨害行為等違法行為を行わないことを、将来にわたっても表明し、保証するものとします。
2. ユーザーは反社会的勢力に本サービスおよびパーツ(改変されたものを含まず。)の提供、または調整もしくは改変の委託をしてはならないものとします。
3. ユーザーが本条各項に反した場合は、本運営はなんらの催告を要せずに本許諾を解除することができるものとします。この場合、本運営はユーザーに対してなんらの賠償または補償をすることを要せず、ユーザーは本運営に生じた損害を賠償するものとします。

## 第11条(準拠法等)

1. 本規約の準拠法は日本法とし、日本法によってのみ解釈されるものとします。本規約に関して生じる一切の紛争については、本運営の所在地を管轄する日本国内の裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
2. 本許諾は日本語によってなされるものとします。本規約の翻訳がある場合でも、当該翻訳は参考のために添付されたものに過ぎず、本運営およびユーザーを一切拘束しません。ただし、個別条件の定めおよび本規約に基づいて行われる個別の指示等が、日本語以外の言語でのみ行われている場合は、当該定めおよび指示等に限り、この限りではありません。
3. 本規約の条項もしくはその一部、または本規約に基づいて行われる個別の指示等が、法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、他の定めは継続して完全に効力を有するものとします。

---

# お問い合わせ窓口

---

本規約・本ポリシーに関するお問い合わせは、下記の窓口までお願いいたします。

公式サポートサーバー: <https://discord.gg/HTJ8NTvf2V>

制定日  
2022年02月01日

変更日  
2023年06月12日

